

描写（日本画、水墨画、水彩画、写真）

日本画	<p>【月】 総合科（午前） 石川ひろみ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○用具の説明、運筆法から始まり、四季の草花・果物・野菜などの自然の恵みを没骨法・鉤勒法などを用いて描き 色づくりを学びながら自分の作品に生かす <ul style="list-style-type: none"> ・スケッチでは 観る力を養う ・年賀状 暑中見舞いを描く ○経費 <ul style="list-style-type: none"> ・道具を持っている人は必要なものだけ購入 基本の道具……8,000円程度（顔彩、青墨、筆など） ・学級会費（年間）……2,000円程度（コピー代として）
	<p>【火】 普通科（午前）、研究科（午後） 荒川 正江</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通科 初心者・初級者向け、主に花などの手軽な題材を描く 筆や墨などの道具に慣れてもらい、水墨画の基礎を身に付ける 研究科 中級・上級者向け、主に風景などの題材を描く 水墨画のいろいろなテクニックを使い、よりレベルの高い作品制作をめざす ○普通科・研究科共にお手本を元に指導、作品は主に半紙サイズ ○経費 <ul style="list-style-type: none"> ・道具は必要なものだけ購入（全部買えば…16,000円程度） ・学級会費（年間）……2,000円（主にコピー代として）
水彩画	<p>【月】 総合科1組（午前）、総合科2組（午後） 中西 和雅</p> <p>【火】 総合科3組（午前）、総合科4組（午後） ヴィタリエ ズブコ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○四季の草花、果物、野菜、人形など、身近なものを鉛筆でデッサンし、それに透明水彩絵の具で彩色。水彩画の特徴を十分に發揮しながら、個性豊かな絵を水彩画用紙F6号に、時には校庭の花や周囲の風景も描き、年末には干支を色紙やハガキに描く ○経費 <ul style="list-style-type: none"> ・描画道具……9,500円程度 (透明水彩絵の具、パレット、筆、筆洗い、スケッチブック、鉛筆、消しゴム) ・モチーフ代……500円（年額） ・学級会費（年額）……1,000円
	<p>【水】 総合科1組（午前）、総合科2組（午後） 住吉 久由</p> <ul style="list-style-type: none"> ○カメラの取り扱いに慣れ、楽しく写真を撮影する（写真作品をコンテンツに応募する） 写真用語を学び カメラの取り扱い方を習得して楽しく写真撮影をする ○データ J P Gに変換してU S Bに取り込んで持参 ○準備物 デジタルカメラ（一眼レフ・ミラーレス・コンパクト） ○経 費 <ul style="list-style-type: none"> ・学級会費（年額）……3,000円程度（コピー代等）
写真	